

九州・沖縄産業 創造に挑む つかめ実感、眞の成長



共創の2020'sへ

熱狂のうちに終わったラグビーワールドカップに続き、東京五輪・パラリンピックで世界の注目が集まる2020年の日本。官民一体で地方創生に取り組む九州・沖縄も、新たな時代を前に底力が試されている。域内ではスタートアップ企業の集積によるメリ

ットが生まれ、次代を見つめながら変化に挑み、オープンイノベーションに乗り出す企業も多い。景気の下振れリスクを抱えながら、緩やかな回復を続ける九州・沖縄産業は新たな時代と未来の姿を描き出そうとしている。

(右上から時計回りに)
▽スタートアップが盛んな福岡は、学生による起業も盛ん
州大学「起業部」の学生ら▽復旧工事が進む熊本城。10月に九
特別公開を始め、11月には小天守しゃちほこが復活(熊本城総
合事務所提供)▽運輸部門で提携に乗り出したJR九州と西日本鉄道。握手する両社トップ▽協働ロボットの登場で人とロボットがともに働く環境が実現(安川電機)

日刊
THE NIKKAN
工業
KOGYO SHIMBUN
新聞

第2部

12月18日水曜日

2019年(令和元年)

九州・沖縄特集

SHICHIYO
SHICHIYO
会社 七洋製作所

<https://www.shichiyo.jp>

INDEX



- 2面…キーパーソンに聞く
- 3面…九州
- 4面…福岡
- 5・6面…北九州都市圏
- 7面…大分・宮崎
- 8面…佐賀・長崎・熊本・鹿児島
- 9面…沖縄

SDGs認定項目
1. 環境
2. 社会
3. 持続的開発目標

子ども食堂とは?
地域の子どもやその親に対し、無料または安価で栄養のある食事や暖かな団らんを提供するための事業。また、地域の人々をつなぐ地域交流拠点としての役割も期待されています。

子ども食堂応援私募債

希望の環

[寄付／SDGs認証支援型]

未来を担う子供たちの成長を西日本シティ銀行と共に応援しませんか?

子ども食堂応援私募債「希望の環」のポイント

未来を担う
子どもたちの成長を
支援できます。

第三者機関によるSDGs(持続可能な開発目標)取組み状況の調査、当行からの認定証取得を通じて、地域貢献活動への取組をアピール出来ます。

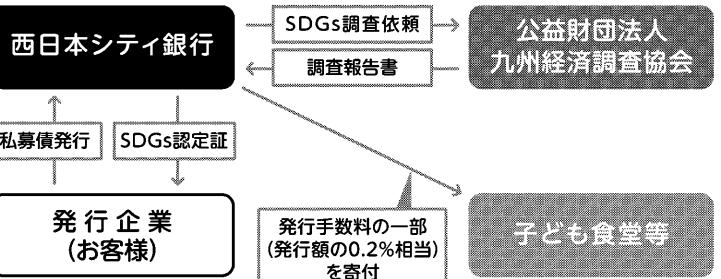
私募債発行は、当行所定の基準を満たした企業に限られているため、対外的に財務内容の優良性をアピール出来ます。

SDGs(持続可能な開発目標)とは?

「誰一人として取り残さない世界を、みんなで一緒に」
2015年に国連で採択された、2030年までに達成すべき17の環境や開発に関する国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットで構成されています。



■商品スキーム



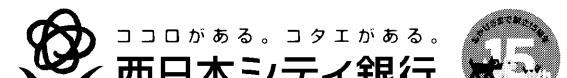
*実際の寄付は「一般社団法人福岡県フードバンク協議会」等を通して行います。

■私募債発行要件

対象企業	以下の要件をいずれも満たす企業 ①「子ども食堂」の活動支援に地域企業として賛同し、当行と共に応援していただける企業 ②当行所定の基準を満たす企業
期間	2年以上5年以内
発行金額	30百万円以上(10百万円単位)
償還方法	満期一括償還 6ヶ月毎の定時償還
その他	発行時に私募債引受手数料、事務委託手数料等の発行手数料が発生します。 (2019年10月1日現在)

本商品のご相談は、お近くの西日本シティ銀行へお問い合わせください。

西日本シティ銀行ソーシャルメディア公式アカウント
@ncbank_official #ncbankofficial



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

九州のみちすじ

この一年を振り返って九州経済の状況はいかがでしたか。
「8月末の九州豪雨はじめ、全国的に大規模な自然災害が相次いで発生した。被災された方々に心からお見舞い申し上げるとともに、被災地域の一刻も早い復興に向取り組んでいきたい」

「今年の九州経済を取り返すと、輸出に弱さが見られたものの、生産主力の自動車に加え、スマートフォン用半導体がけん引し、高水準で推移した。設備投資は、有効率倍率が高止まりする中、省人化投資が継続した。また、個人消費については、改元・大型連休の効果や、消費増税に伴せたキャッシュレス・消費者還元事業が実施され、中でも重要な役割を果たすのが九州経済によるものである。月によって変動はあるものの堅調に推移する」とあります。



九州地方知事会会長
広瀬 勝貞氏

産学官、国と一体で地域の課題解決

九州は地域が一体となって社会課題の解決に取り組み、未来を創造しようとしている。経済界と行政が連携する九州地域戦略会議など、全体をけん引する仕組みも整っています。中でも重要な役割を果たすのが九州経済圏と九州地方知事会。それとのトントに九州の現状とこれからを聞いた。

九州地域の現状と課題は、「世界経済が全体的に減速基調の中、九州は依然として高い成長率を維持するアジアに近接する関係の悪化で訪日外国人（インバウンド）の落ち込みが懸念されたが、ラグビーワールドカップの開催により、九州にも海外から多くの観戦客が訪れ、大いに盛り上がりました。特にアジア中心のインバウンドを欧米・大洋にも多角化を図る機会となりました」

「企業数の99・8%が占める中小企業では多くの課題があるが、九州地域は健闘している。この3年間で4万件の創業があり、これがブロック別では関東・近畿に次ぐ全国3位だ。もうひとつの大きな課題である事業承継も九州では3年間で5倍ほどに増えています。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

位だ。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

ながら、中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

などがある事

業承継も九州では3年間で5倍ほどに増えています。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

位だ。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

ながら、中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

などがある事

業承継も九州では3年間で5倍ほどに増えています。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

位だ。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

などがある事

業承継も九州では3年間で5倍ほどに増えています。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり対応

位だ。産業の底盤を支える中小企業の皆さんが課題にしつかり

成長のゆりかご

福岡経済同友会
代表幹事

久保田 勇夫 氏

「資産」と歴史生かし アジアでの役割明確に

—

福岡経済の2019年の振り返り

をお聞かせください。

「日本全体に閉塞感がある中、

福岡は元気の良い将来性のある都

市であることがより明確になった

と感じる。それは偶然ではなく当

局の政策と経済団体、その他の努力の結果だ。地理的にアジアに近いからなどとも言われているが政策努力があってこそそうなっている

—

福岡経済の持続的成長には、

どんな課題があるでしょうか。

「一つは日本経済をどう良くするか、そのために何をするかだ。もう一つはその中で福岡が元気に

なるにはどうしたらいいか。その二段構えがある。後者は福岡をどう有利な立場に置くかということが課題だ。そこでは長所をいかに生かすかだろう。アジアの他の国との関係をいかに強くしていくか。我々は歴史的にも中国、韓国、東南アジアがどういうところか良く知っている」

「我々の持っている資産を活用していくこともある。個人的なものも含めて人的、文化的な昔からの積み上げがある。例えば韓国に行くと誰と飲むというような話は多く聞く。あまり議論されていない独自の資産と過去からのつなが

りを大事にしていきたい。日本とアジアを別物と考えがちだがそれは違う。我々はアジアの一部。アジアのこの地域をどう活性化するか、その中で福岡の役割は何かという視点が大切だ」

—2020年のカギは何でしょう。

「米中関係は大きなポイントだ。ただ韓国との問題を含めて実体経済に与える影響が過大評価されているように思う。韓国との関係についても実際マイナスはあったがどの分野にどの程度か見て判断しなければならない。過剰反応をしないことが大事だ」



スタートアップの拠点として融合が進む「フクオカグロースネット」(FGN 5G ラボ)のオープニングセレモニー

創業の「聖地」・集める熱視線

FGNには大手企業も熱い視線を送る。NTTドコモは「FGN 5G ラボ」を開設。第5世代通信(5G)の商用サービス化を前にFGN入居企業をはじめ幅広く実環境を提供する。NTTドコモと地元企アール、約120社の企業が集う聖地となつた。創業支援施設「フクオカグローバル」は5月にリニューアルし、約120社の企業が入居する。官民協働型の施設は多様な育成プログラムをスタートアップ企業に提供し、事業拡大に向けて伴走していく。

FGNに限らず、福岡のスタートアップ企業は新たなアイデアを次々と生み出している。エフエ

クト(福岡市博多区)は福岡発のプログラミング言語「Ruby」を活用して位置情報や温度、画

像などのデータにより低遅延の通信特性を生かす位置実験を始めた。5Gが持つ高速・大容量、アルタイムでの制御の実現を目指す。

FGNに限らず、福岡のスタートアップ企業は新たなアイデアを次々と生み出している。エフエ

クト(福岡市博多区)は福岡発のプログラミング言語「Ruby」を活用して位置情報や温度、画

像などのデータにより低遅延の通信特性を生かす位置実験を始めた。5Gが持つ高速・大容量、アルタイムでの制御の実現を目指す。

モノづくり 世界市場へ

エフェクトの「R-call System」は交通事業者への導入を進める

FGNには大手企業も熱い視線を送る。NTTドコモは「FGN 5G ラボ」を開設。第5世代通信(5G)の商用サービス化を前にFGN入居企業をはじめ幅広く実環境を提供する。NTTドコモと地元企アール、約120社の企業が集う聖地となつた。創業支援施設「フクオカグローバル」は5月にリニューアルし、約120社の企業が入居する。官民協働型の施設は多様な育成プログラムをスタートアップ企業に提供し、事業拡大に向けて伴走していく。

FGNに限らず、福岡のスタートアップ企業は新たなアイデアを次々と生み出している。エフエ

クト(福岡市博多区)は福岡発のプログラミング言語「Ruby」を活用して位置情報や温度、画

像などのデータにより低遅延の通信特性を生かす位置実験を始めた。5Gが持つ高速・大容量、アルタイムでの制御の実現を目指す。

FGNに限らず、福岡のスタートアップ企業は新たなアイデアを次々と生み出している。エフエ

北九州

ロボットの街が創る未来

福岡経済同友会
代表幹事

津田 純嗣 氏

環境・エネ拠点、飛躍図る スポーツレガシーにも期待

—今年から来年にかけて北九州

経済をどのように見ていますか。

「製造業の集積する北九州地区は、世界経済の動向が直接地域経済に影響する。2019年4月以降、北九州地区的輸出は前年比10~20%の減少が続いている。世界経済の減速が影響したとみられる。20年以降も米中貿易摩擦や日韓関係、日米貿易協定自動車関連関税の審議の行方など、世界経済ならびに日本と世界との関係を注視する必要がある」

—北九州地域でこれから注目される産業は何ですか。

「北九州市響灘地区では、風力発電や太陽光発電の立地が進んで

きた。近年も18年末に石炭・バイオマス発電が稼働し、19年5月からは響灘沖合で洋上風力の実証実験が始まった。さらに、エネルギーを活用した植物工場など関連産業の誘致にも取り組んでいる。響灘地区は全国有数の環境・リサイクル産業の集積地でもあり、世界最先端の環境・エネルギー産業の拠点を目指し、今後の飛躍に期待したい」

—来年は東京五輪・パラリンピックを控えています。

「19年秋に開催されたラグビーワールドカップではウェールズ代表のキャンプ地となり、市内のスタジアムでウェールズ国歌を合唱

する市民の姿がメディアを通じて世界に配信された。大会後も相手国の新聞紙面を利用して双方のエールの交換が行われており、これをきっかけに自治体や大学、経済や文化と交流を拡大・深化させることが期待される」

「20年の東京五輪では、現時点でドイツ、英国、タイ、コロンビアの4カ国のホストタウンとなることが決まっている。当該国選手団の心に刻まれるおもてなしを実現することで、草の根レベルのグローバリゼーションの醸成やインバウンドの拡大につなげるなど、スポーツレガシーを最大限に發揮することが期待される」

かつて「鉄の街」として日本の高度成長を支えた北九州市だが、今や「ロボットの街」として多くの先進的な取り組みを進めている。製造業の衰退や少子化による労働力不足で往時の勢いを失ってはいるが、産業用ロボット大手の安川電機を中心、多くのベンチャー企業やロボットシステムインテグレーター(SIer)が成長し、新産業が芽吹き始めている。



「安川テクノロジーセンタ(仮称)」では、基礎研究から量産試作まで一貫した研究開発体制を構築する

研究開発機能を本社に集約

同社は近年日本IBMとの協業や次世代の生産工場「安川ソリューションファクトリー(埼玉県入間市)を稼働させるが、グループの技術を結束して、IoTやロボット事業を最優先を目指している。若者は大都市へと流れて高齢化は深刻な問題だ。

全国の政令市で最も高齢化率は30・5%と北九州市は今、深刻な高齢化に直面している。若者は大都市へと流れ、製造業離れも伝えて人手不足は深刻だ。

モノづくり現場の改善や

モード化は喫緊の課題だ。

19年9月現在の65歳以上

の高齢化率は30・5%と

北九州市は今、深刻な高齢化に直面している。若者は大都市へと流れ、製造業離れも伝えて人手不足は深刻だ。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

が本格化している。

すでに北九州学術研究

都市にある産業用ロボッ

ト導入支援センターで専

門指導員による運用指導

を始めた。そのほかロボ

ット導入するための現

状改善やシステム構築

を行っている。

SIerネットワーク

大分・宮崎

新産業にトライ



宮崎経済同友会
代表幹事

平野 宜也 氏

大手の継続投資、恩恵大きく 農産物 アジア市場に狙い

—2019年を振り返っていただけますか。
「日本全国で土壌壊化が

「日本全国で大規模な災害が相次ぎ、宮崎県内でも延岡市で大きな竜巻の被害があった。景気は底堅く推移したが、マインド的には明るくない状況もあつた」

一方で、キャノンや日機が宮崎県内に進出し、それぞれ500人規模の新規雇用を計画しているというのは明るい話題。また、旭化成が延岡地区で継続的な投資を行っており、高い持

が吉崎県内に進出し、すでにこれまで500人規模の新規雇用を計画しているというのは明るい話題。また、旭化成が延岡地区で継続的な投資を行っており、高い技術力を持つ地元企業がその恩恵を受けています。



「ラグビー日本代表の宮崎合宿」
[TEAM]を作り上げた

廣瀬勝貞大分県知事

「スポーツランド推進室」設置

9月から11月にかけ開催されたラグビー・ユーリドカップでは、当地でキャンプを張つてチームの活躍が『キープ地・宮崎』の地を大きく引き上げた。まず、史上初の決勝トーナメント進出を果たした日本代表。6月から7月に宮崎で事務合宿を行つた。その練習の激しさは、「地獄宮崎合宿」と言われほどだった。

さらに、準優勝したイングランドは事前キャンプに加え、台風で合宿が中止になつた休期間にも急ぎよ合宿

を組んだ。宮崎は同国 のヘッドコーチ、エディー・ジョーンズ氏が、前任の日本代表ヘッドコーチ時代からのお気に入り。「宮崎ビーフを食べます」と、特産品まで紹介してPRに一役買つた。

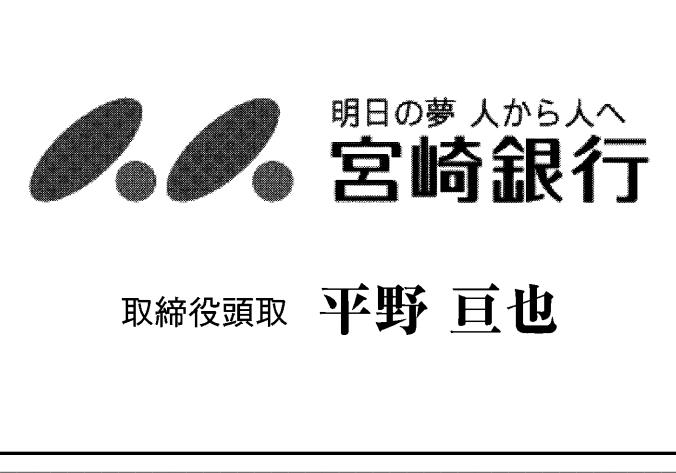
両チームがいずれも好成績を残したことでの「縁起の良いキャンプ地としてアピールできたのでは」と県スポーツランド推進室。

来年の東京五輪・パラリンピックに向けては、ドイツの陸上選手団などが事前キャンプを予定している。

盛んな宮崎県。商工観光労働部内に「スポーツランド推進室」を設置し、国内外からのキャンプ誘致やスポーツ関連産業の振興に力を入れている。

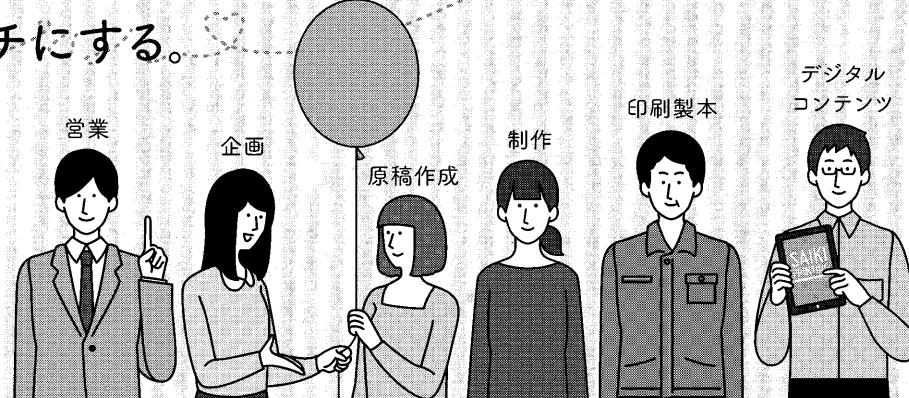
関連産業振興に力

内に「スポーツ外からのキャン
興に力を入れて



思いをつなげて、カタチにする。

わたしたち佐伯印刷は、
印刷物からデジタルコンテンツへの展開まで、
お客様の訴求ポイントに合わせた
企画・立案を行っています。
そして、打合せを重ねながら
デザイン・制作・編集を行い、
製品を完成させていきます。



本格むき焼酎 西の星

三和酒類株式会社 大分県宇佐市山本 2231-1
TEL 0972(2)11431 FAX 0972(2)22222

20
席

25

逆風を吹き返せ

長崎経済同友会
代表幹事

森 拓二郎 氏

企業誘致に朗報相次ぐ 進む再開発 新幹線開業へ

—2019年の長崎県経済の振り返りは。

「造船・機械受注の低迷が続くなか、富士フィルムや京セラコミュニケーションシステムといったIT・AI（人工知能）などの研究開発拠点の立地や、ソニーのセンサー工場増設表明など朗報があった。観光関連では世界遺産効果が継続し、ローマ教皇来訪も追い風となった。対馬は韓国客が減少した。地元の十八銀行とFFG（ふくおかフィナンシャルグループ）の経営統合が実現した」

—20年の長崎県経済をどう見通す

しますか。

「長崎県経済は緩やかな回復傾向だ。新幹線建設や関連の都市再開発関連工事も本格化し、公共・民間とも建設需要が増加する。生産面は、造船・機械は操業低下懸念もあるが半導体関連は堅調。消費面は厳しいものの、観光面では二つの世界遺産やクルーズ船来航、東京五輪・パラリンピックなどによる訪日外国人（インバウンド）持続に期待する。一方、脱炭素社会の潮流が発電プラント関連受注に逆風となっている」

—そこのほか、どのようなイベン

トがありますか。

「新幹線の22年度開業を控え、長崎駅はじめ周辺再開発が本格化する。新幹線効果最大化へ推進策を実践したい。長崎大学に情報データ科学部が新設される。同大にはベンチャー創出を支援するアントレプレナーシップセンターや、社会人対象の海洋開発人材育成・フィールドセンターを開講するなど、人材育成機能が拡充する。佐世保への誘致を目指すIR（統合型リゾート）では国の区域認定がヤマ場を迎える」



佐賀経済同友会
代表幹事

陣内 芳博 氏

交流人口増にイベント効果 魅力再評価で定着図れ

—2019年の佐賀県経済の振り返りと20年の見通しは。

「昨年から開催された『肥前さかみ野維新博覧会』とその後の継承イベント、『ゾンビランドサガ』などにより交流人口の増加が図られた。経済環境は米中経済摩擦などの影響が顕在化し、夏の豪雨による農業などへの被害も加わり、先行きに不透明感がみられる。20年は今年とおおむね変わりはない」と見通しているが、米中の動向により自動車関連、機械関連などでは模様眺めの展開となることが予想される」

—豪雨災害からの復興や20年の東京五輪・パラリンピックや地域のイニシアチブをどう生かしますか。

「豪雨災害からの復興を図るとともに東京五輪により来日する外国人観光客を取り込むことが肝要。本県の持つ歴史と自然の優位性を満喫できる特色ある取り組みが必要だ」

—20年代に顕著となりそうな地域の課題と対策は。

「経済界としては22年の新幹線長崎ルート開業を踏まえ交流人口の増加を図ることが重要だ。また、年少人口比率は全国3位にあ

るもの、若者の県外流出傾向が続いていること、人口減少により地域の衰退が加速することが予想される。このため魅力ある企業づくりに努める。例えば、自然、環境、教育、健康面などに関する国連の『新国富（包括的な富）』による佐賀の魅力の再評価を行う。若者が『佐賀にずっと住み続けたい。県外出身者が佐賀に住んでみたい』と思わせる施策展開が必要となる。地域でイノベーションを生み出すには、AI（人工知能）やドローン（飛行ロボット）の活用を深化、拡大することが求められる」

鹿児島経済同友会
代表幹事

上村 基宏 氏

大型催事で投資は堅調 課題解決に業種横断で知恵

—2019年の鹿児島県経済の振り返りをお願いします。

「19年は改元に伴う大型連休や鹿児島市内の再開発工事などがプラスに寄与した。観光面では昨年の大河ドラマ『西郷どん』放映の反動減に加え、夏から秋にかけて全国的に相次ぎた豪雨や台風による風水害、日韓関係の悪化などで県外客が落ち込んでいる。また米中貿易摩擦で半導体関連の動きも鈍い。10月の消費増税については、今のところ駆け込みや反動減など目立った動きは見えないが予

断を許さない状況だ」

—20年の県と地域の経済をどのように見通しますか。国内外の課題が地域に及ぼす影響についてはいかがでしょうか。

「20年は3月の鶴丸城御櫻門完成、10月の鹿児島国体開催など大型イベントが観光消費を押し上げ、鹿児島市内で進行する再開発工事で投資関連も堅調に推移する」とみている。全国的には東京五輪・パラリンピック開催で前半は個人消費を中心に景気は上向く。一方、日韓関係や米中貿易摩擦、11

月の米大統領選の行方など、後半にかけて国内経済を下押しするリスクがあり、本県への影響が懸念される」

—20年代に顕著となる地域課題と鹿児島経済界としての対策については。

「人口減少・超高齢化社会への対応、地場産業の持続的発展、再開発施設の利活用などが考えられる。鹿児島経済界としても業種横断的に知恵を出し合い、対策を実行する体制を作り上げる必要がある」



熊本経済同友会
代表幹事

甲斐 隆博 氏

中心市街地を脱スポンジ化 地域革新は県境を越えて

—2019年は熊本県内で大きな催しが続きました。地域経済への影響は。

「9月に熊本市中心部で大型商業施設『SAKURAMACHI Kumamoto』がオープンした。初日だけで来客数は25万人。その2週間後に開催された『祭りアイランド九州』には22万人もの観光客が詰めかけた。熊本でも試合があったラグビーワールドカップと女子ハンドボール世界選手権大会の経済波及効果は合計190億円を見込む」

—20年の熊本県経済をどう見通しますか。

「日韓問題での貿易、観光面でのマイナス影響は懸念されるところだ。一方、JR熊本駅周辺開発や熊本空港特定運営事業交通拠点整備投資、住宅投資の継続によって経済の落ち込みを下支えする」

—地域でイノベーションを生み出す方策は。

「県境を越えた連携体制がより良いものを生み出す。ビッグデータなどデジタルトランスフォーメーションを駆使し、九州一丸となった取り組みを進めることが必要だ」



熊本から、表面処理で皆さんのものづくりを支えています

コスマコート (導電性アルマイト)

半導体や電子部品、FPDの製造現場で厄介な静電気。コスマコートは絶縁のアルマイト皮膜に特殊技術で金属を導入した静電気対策の半導電性皮膜です。

用途例:
チップトレーラー、ハンドラー、検査ステージ、耐紫外線性が必要な黒色部品など



ネオライズ (非磁性無電解ニッケル)

弱磁性を示す一般的な無電解ニッケルに対し、非磁性となります。耐食性も良好。

プレマイト (加圧蒸気封孔アルマイト)

1気圧以上の高圧、100℃以上の高温で封孔することで、耐食性、耐電圧を向上させます。

イーマイトUH (超硬質アルマイト)

柔らかく、傷つき易いアルミ素材の表面を、焼き入れ鋼相当まで硬くするアルマイト技術です。アルミ素材にして、パーツの軽量化を検討しませんか?

用途例:
成型金型、検査ステージ、ローラー、パーツフィーダーなど



ネオブラック (黒色無電解ニッケル)

鉄や銅素材の黒色化で困ったことは無いですか?ネオブラックなら黒色化できます。黒アルマイトの様な染料も使わないのです。耐紫外線性にも優れます。

用途例:
光学部品(特に耐紫外線性を要するものには最適)、放熱板、鏡筒など



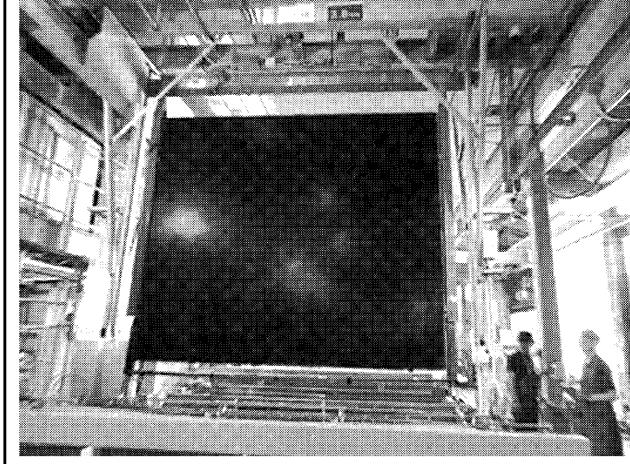
ネオデュール (高硬度無電解ニッケル)

硬質クロムめっきは硬い反面、精度に劣る欠点がありました。硬さは及びませんが、ネオデュールは膜厚均一性に優れ、めっき後の追加工が不要です。

用途例:
成形金型、ローラー、ピストン、バーツフィーダー、計量カップなど



コスマライン(大型処理ライン)



3.8M×3.2M、3.8tまでの、大物アルミ製品対応です。無電解ニッケルめっき、普通アルマイト、硬質アルマイト、コスマコート(黒)が処理できます。



熊防メタルは無限の可能性をもたらす会社である
〒861-8037
熊本市東区長嶺西1-4-15
TEL:096-382-1302
FAX:096-382-0352
<http://www.kb-m.co.jp/>

沖縄

アジアに臨む

沖縄経済同友会
代表幹事

渕辺 美紀 氏

観光客が1000万人超に
「リゾテック」掲げ、質を向上

一沖縄県の景況と課題をどう捉えますか。

「観光が好調なほか、個人消費や建設関連なども堅調で景況は拡大基調にある。2018年度入域観光客数は1000万人を超えて6年連続過去最高。ハワイも上回った。一方、空港機能拡張など那覇・浦添西海岸地域の臨空・臨港の早期整備、交通渋滞、人手不足など解決すべき課題も多い。また首里城焼失で沖縄全体が喪失感に包まれる中、早期復興の機運が高まっている。各経済団体、国や県とともに一丸となり取り組みたい」

—22年に本土復帰50周年を迎える。「沖縄の将来にとって大変重要な局面。沖縄振興計画は復帰後10年ごとに国や県により改定されてきた。次期計画は、数十年先の目指すべき姿を見据えた上で、この10年の計画策定が必要。当会も検討チームを発足した。八つの研究委員会の調査・研究成果をまとめ、20年9月をめどに提言する」

—沖縄の持続的成長をどう実現しますか。

「来年3月の那覇空港第二滑走路の供用開始は、さらなる経済成

長の起爆剤になると期待する。沖縄では観光、ITがリーディング産業。県も『アジア経済戦略構想』の重点戦略に掲げる。ITによる観光産業の付加価値と労働生産性の向上は、他産業の発展につながり経済を底上げする。当会考案の造語『リゾテック(リゾート×テクノロジー)』を掲げ、世界最高峰のリゾート地を目指して進むほか、20年に開催する『おきなわ国際IT見本市』成功に向け県と協力する」



日本トランセオーシャン航空は、初のベトナムチャーター便を運航。「ジンベエジット」で沖縄の魅力をアピールする

好況が続く沖縄県。日銀那覇支店がまとめた12月の県内金融経済概況では、75カ月連続で「全体として拡大」と判断した。基幹産業の観光が基調として好調に推移するなど、全体の景況は拡大傾向が続く見込みだ。沖縄では2020年に那覇空港の滑走路増設が完了する。アジアの中での立地を生かした次世代の沖縄経済へ、新たなフェーズを迎える。

沖縄経済同友会
代表幹事観光客が1000万人超に
「リゾテック」掲げ、質を向上

一沖縄県の景況と課題をどう捉えますか。

「沖縄の将来にとって大変重要な局面。沖縄振興計画は復帰後10年ごとに国や県により改定されてきた。次期計画は、数十年先の目指すべき姿を見据えた上で、この10年の計画策定が必要。当会も検討チームを発足した。八つの研究委員会の調査・研究成果をまとめ、20年9月をめどに提言する」

—沖縄の持続的成長をどう実現しますか。

「来年3月の那覇空港第二滑走路の供用開始は、さらなる経済成

長の起爆剤になると期待する。沖縄では観光、ITがリーディング産業。県も『アジア経済戦略構想』の重点戦略に掲げる。ITによる観光産業の付加価値と労働生産性の向上は、他産業の発展につながり経済を底上げする。当会考案の造語『リゾテック(リゾート×テクノロジー)』を掲げ、世界最高峰のリゾート地を目指して進むほか、20年に開催する『おきなわ国際IT見本市』成功に向け県と協力する」

滑走路増設、経済新時代へ

18年度に1000万人を超えて過去最高となつた沖縄県の入域観光客数。気候や環境が似たハワイの客数も上回った。深夜早朝帯の活用もアップしている。19年度は4~9月で534万人と前年同期比2.8%増。増加傾向の国内客に対する海外客は前年割れす。第二滑走路の増設工事が年内に完成する月もある。クルーズ船の寄港数や韓国人客の減少が響いた。大玄関の那覇空港では、第二滑走路の増設工事が進む。国は供用開始を20年3月26日に決定。滑走路2本の処理容量は深夜発着を含む24万回となり、現行の13万5000回から増強される。東京五輪・パラリンピックを目前に控え、同年7月には国際線ターミナルのCIAQ(税関、出入国管理、検疫、施設)も拡張される。航空会社も路線展開に積極的だ。19年度上半期だ。

トランセオーシャン航空(那覇市)は同社の東南アジア便として着陸ステップを増加傾向の国内客に対する海外客は前年割れす。第二滑走路の増設工事が進む。国は供用開始を20年3月26日に決定。滑走路2本の処理容量は深夜発着を含む24万回となり、現行の13万5000回から増強される。東京五輪・パラリンピックを目前に控え、同年7月には国際線ターミナルのCIAQ(税関、出入国管理、検疫、施設)も拡張される。航空会社も路線展開に積極的だ。19年度上半期だ。

トランセオーシャン航空(那覇市)は同社の東南アジア便として着陸ステップを増加傾向の国内客に対する海外客は前年割れす。第二滑走路の増設工事が進む。国は供用開始を20年3月26日に決定。滑走路2本の処理容量は深夜発着を含む24万回となり、現行の13万5000回から増強される。東京五輪・パラリンピックを目前に控え、同年7月には国際線ターミナルのCIAQ(税関、出入国管理、検疫、施設)

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア 2020

会期 2020年10月14日(水)~16日(金)
10:00~17:00 (最終日は16:00まで)

会場 マリンメッセ福岡

出展募集中

早期申込特典あり!

第1次募集締切 2020年2月20日(木)まで

ー つくるをつくるー

●モノづくりコーナー
●九州自動車生産推進コーナー

●IoT・AI・SIコーナー
●危機管理コーナー

●3次元設計・開発・プリンターコーナー
●産学官連携・団体PRコーナー

●環境・エネルギーコーナー



展示会のお問い合わせ/日刊工業新聞社 西部支社 展示会事務局

〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1 TEL.092-271-5715 FAX.092-271-5881 E-mail:monoinfo@media.nikkan.co.jp

詳しくはコチラ!

モノづくりフェア

検索

<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

